

株式会社日本ベルト工業

静岡県沼津市

はばたく中小企業・小規模事業者300社

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

顧客ニーズに対応して需要を獲得 受注からアフターサービスの全国対応可能

ベルトコンベア等に使用される搬送用ベルトを顧客ニーズに合わせオーダーメイドに加工する。ベルトに関する問合せ対応から、現地調査、ベルトの選定、加工、発送や現地対応まで、ワンストップで行える仕組みを構築している。

納品後のアフターフォローサービス体制も充実しており、静岡県沼津市と栃木県足利市に生産工場を保有し、更に関東圏内に5つのサービス拠点をもち、全国各地での対応を可能としている。

● 所在地 静岡県沼津市足高292-51
● 電話/FAX 055 925 0707/055 925 0711
● URL <http://www.nihonbelt.co.jp>
● 代表者 代表取締役社長 藤原 卓也

● 設立 1980年
● 資本金 3,000万円
● 従業員数 60人



需要獲得

新たな加工方法にチャレンジし取引先にソリューションを提供

近年、お菓子等の食品を梱包する製造ラインでベルトコンベアの破片等の異物が製品に混入してしまう問題の解決に取り組む。特に食品梱包ライン等で使用されるスポンジ付コンベアベルトの加工方法の改善に着手している。具体的にはスポンジとコンベアベルトの新たな加工方法により、一体形成する技術を確認することで製造工程数を抑制し、異物混入防止やスポンジの長寿命化を図っている。これにより新たな需要拡大を進め、国内企業の生産性向上や食の安全に貢献している。



スポンジのほつれを防ぎ繊維の混入を防止

製販一体のセールスエンジニア集団を結成

ベルトコンベアに関する一貫受注体制を活かして、コンベアベルトのことであれば、問合せの受付から、現地調査、ベルトの選定、加工、発送、現地対応まで可能な優秀なセールスエンジニア部隊を揃えている。顧客からの細かなニーズに対応することに加え、取引先の困りごとを丁寧に聞き取り最適な問題解決方法の提案や現地での取付サービス、徹底した品質管理、アフターフォローを行うことで、着実に需要の掘り起こしを実現し、自社の付加価値を高めている。



顧客の細かなニーズや要望へ丁寧に対応

従業員が働きやすい環境を整備し人材育成を徹底

女性社員の活躍推進に向けて、毎月1回以上開催する労務会で問題点の検討会を行い、育児休暇制度、短時間労働等の労働環境の整備を継続的に行う。また、定時退社を推奨。従業員1人1人の時間に対する意識は高く、社内風土として醸成されている。人材育成については、月に1回以上、各営業所毎に勉強会を実施。積極的なOJTを実施し、個々のスキルアップが組織力の増強をもたらしている。ワンストップで行える仕組みづくりとそれを支える人材育成を図ることで、需要獲得に繋がっている。



従業員が働きやすい環境を整備

ものづくり